

岡山刑務所



沿革

- 明治7年 懲役場として設置
- 大正11年 岡山刑務所と改称
- 昭和23年 本庁舎竣工
- 昭和45年 現在地（岡山市北区牟佐765）へ移転
- 平成15年 未決棟を増築
- 平成19年 既決棟を増築

概要

- 所在地：岡山県岡山市
- 収容定員：805名
- 収容対象：男子受刑者（主に刑期が10年以上で、犯罪傾向が進んでいない者）
- 支所：津山拘置支所（津山市）

特徴

- ・岡山刑務所では、木工・窯業・金属等の刑務作業を行っています。
イチオシの製品は、窯業の備前焼きです。地場産業である備前焼を取り入れ、美しい赤焼きが印象的な製品となっています。
- ・職業訓練として、フォークリフト運転科、農業科（園芸課程）、建築塗装科、ビジネススキル科を実施しており、農業科では、造園技能士、建築塗装科では有機溶剤作業主任者の資格を取得することができます。



地域のためにできること

- ☞ 近隣の大学等へ研修会・講演会などの職員派遣をしています。
- ☞ 岡山市との間で、災害時における近隣地域の方への避難場所に関する協定を締結しています。
- ☞ 刑務作業を通じた社会貢献活動の拡充に努めています。

最近のトピック

★ You Tubeで、「岡山刑務所を取り囲む塀」と検索していただくと、当所の内塀に描かれた壁画について、視聴することができます！



★ 第36回岡山地区矯正展を令和5年10月7日・8日の2日間開催します！

★ 令和5年6月15日から同月20日までの間、イオンモール倉敷にて協力業者による刑務作業製品の委託販売を実施します！

お問い合わせ

- ◆ 見学・参観・面会に関すること
086-229-2531（代表）
- ◆ 刑務作業のご依頼
086-229-2534（作業部門）

令和5年5月作成